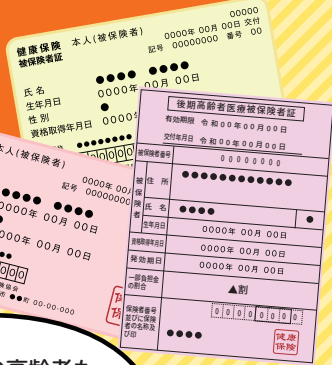


～政府がマイナンバーカードを普及させる狙い～
政府は、2024年秋に「保険証廃止」を目指す方針を示しました。

「保険証廃止」なんてあり得ない！



保険証が廃止されると
マイナンバーカードが
ないと受診できなくなる!?

これは実質、
マイナンバーカードの強制だよ！
これまで通り保険証でいいのに…

マイナンバーカードをどうしても作れない人もあるよね。例えば、認知症や障害を持つ人、持ちたくない人など…マイナンバーカードの取得や管理が難しい人もいるよ。

独り暮らしの高齢者も増えているし。日頃から持ち歩くことになれば、落したり盗難にあったり、トラブルも激増しそう…



マイナンバーカードで
受診した方が便利なの？
どんなメリットがあるの？

政府の主張する
メリット

患者さんの医療情報が受診した
医療機関で見られる！

医療機関が持病などを
把握した上で治療できる

でも…

医療機関が患者さんの状況を把握するのは、
問診やおくすり手帳でも可能だよ

むしろ…

システムエラーやオンライン資格確認を
行う際の暗証番号を患者さんが忘れた！
マイナンバーカードを待合室に忘れた！失くした！

大混乱!!

医療情報などの反映は時間がかかり、
大規模なシステム障害や災害時に大混乱することも危惧されます。



なぜ国は
マイナンバーカードを
そんなに普及させたいの？

例えば、銀行口座と紐づけて、
預貯金などを把握し、医療費
の窓口負担を増やすなどが
狙われています。

情報流出が
怖い！

保険証廃止なんてあり得ない！
一緒に声を上げよう！

裏面の署名にぜひご協力ください

健康保険証廃止の中止を求める 請願署名

請願趣旨

年 月 日

政府は、2024年秋に保険証廃止の方針を打ち出しました。

健康保険証が廃止となれば、マイナンバーカードをもたない人は公的保険診療から遠ざけられる結果となりかねず、国民皆保険制度の下で守られている国民のいのちと健康が脅かされます。

健康保険証廃止は、事実上のマイナンバーカード取得強制につながります。個人情報漏えいの不安から強制に反対の民意があることも事実です。法律上は、マイナンバーカードの取得はあくまでも任意であり、国民への強制はおこなわれるべきではありません。

政府がいまおこなうべきことは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の中で、ひっ迫する医療現場の体制を拡充し、安心して受診できる医療を確立することです。国民も、患者も、医療機関も望んでいない健康保険証の廃止をただちにやめるべきです。

請願事項

一、健康保険証廃止を中止すること

※氏名・住所の欄に「同上」「〃」は不可、住所は番地まで記入願います。

氏名	住所

※この署名は国会請願以外の目的では使用しません。

<取り扱い医療機関、団体>